

鶴岡調査データベース ver. 3.1

解説

国立国語研究所

2020年3月4日

第1部 データの概要

1. 鶴岡調査データベース ver. 3.1 について

鶴岡調査データベースは、国立国語研究所共同研究プロジェクト（基幹型）「文字環境のモデル化と社会言語科学への応用」（プロジェクトリーダー：横山詔一，2009年10月～2016年3月）及び「日本語の大規模経年調査に関する総合的研究」（プロジェクトリーダー：井上史雄，2012年4月～2016年3月）において整備を開始し，現在は国立国語研究所研究情報発信センターにおいて整備を継続するものである。2017年4月26日に鶴岡調査データベース ver. 1.0，2017年10月11日に鶴岡調査データベース ver. 2.0を公開した。

今回，第4回調査の回答データ（音声・音韻項目）を追加収録し，鶴岡調査データベース ver. 3.1として公開するものである。ver. 3.1の公開にあたり，追加回答データの整備，解説書の改訂を行った。この作業は，尾崎喜光，高田智和，鎌水兼貴が担当した。

本データベースを利用して研究を行った場合は，クレジットとして，以下の情報を記載してくださるようお願いする（国立国語研究所のサイト改変により，アドレスが変更になった場合は，適宜変更されたい）。

著作者： 国立国語研究所

データベース名： 鶴岡調査データベース ver. 3.1

ダウンロードサイト： <http://www2.ninjal.ac.jp/longitudinal/>

鶴岡調査データベース ver. 3.1は，Microsoft Excel形式（xlsx）で配布する。

tsuruoka-database-3.1.xlsx

2. 鶴岡調査の概略

国立国語研究所と統計数理研究所は，山形県鶴岡市を定点観測フィールドとして「地域社会における方言の共通語化」に関する実態調査（以下，鶴岡調査）を1950年（昭和25年）から2011年（平成23年）まで約20年間隔で4回にわたって経年的に実施してきた。

鶴岡市は山形県の庄内地方南部に位置する。旧鶴岡藩（通称，庄内藩）の城下町で，文化・経済の中心都市として栄えた。

鶴岡調査で用いられた質問項目は，音韻・アクセント，語彙，文法などに関する「言語項目」と，言語行動と言語意識を含む「言語生活項目」から成る。

鶴岡調査は，第1回調査から第4回調査まで，いずれも物資配給台帳や住民基本台帳などにもとづいて無作為に抽出されたサンプルを調査対象者（インフォーマント）としてきた。この調査は方法論の面で以下の3つの特長がある。

- (1) 言語変化に関する世界最長の「実時間研究」である。
- (2) 約 20 年間隔でランダムサンプリングを実施し、毎回約 400 名前後の調査対象者に対して基本的に同じ質問項目を 4 回繰り返した「トレンド調査」である。
- (3) トrend調査に参加した調査対象者を約 20 年間隔で経年的に追跡し、基本的に同じ質問項目を繰り返した「パネル調査」データを含む。

鶴岡調査の報告書は以下のものが刊行されている。鶴岡調査の詳細は報告書を参照されたい。

- 第 1 回調査 『地域社会の言語生活：鶴岡における実態調査（国立国語研究所報告 5）』（国立国語研究所，1953，<http://doi.org/10.15084/00001214>）
- 第 2 回調査 『地域社会の言語生活：鶴岡における 20 年前との比較（国立国語研究所報告 52）』（国立国語研究所，1974，<http://doi.org/10.15084/00001251>）
- 第 3 回調査 『地域社会の言語生活：鶴岡における 20 年間隔 3 回の継続調査』（国立国語研究所，2007，<http://doi.org/10.15084/00002301>）
- 第 4 回調査 『第 4 回鶴岡市における言語調査 ランダムサンプリング調査の概要 資料編：第 1 分冊「音声・音韻」編』（統計数理研究所・国立国語研究所，2014）
- 『第 4 回鶴岡市における言語調査 資料編：第 2 分冊「語彙・文法 言語生活項目」編』（統計数理研究所・国立国語研究所，2015）

3. 調査対象者数

鶴岡調査データベース ver. 3.1 には、第 1 回調査から第 4 回調査までの回答データを収録している。第 1 回～第 4 回調査の調査対象者の総数は 2,509 である。これは、第 1 回～第 4 回調査において調査を行った調査対象者の延べ人数である。

鶴岡調査は、前述のように、トレンド調査（以下、ランダムサンプリング調査）とパネル調査を実施してきた。ランダムサンプリング調査の調査対象者をランダムサンプル、パネル調査の調査対象者をパネルサンプルとして、第 1 回～第 4 回調査の調査対象者の内訳を表 1 に示す。

なお、第 3 回調査では、パネルサンプルの資格者が、ランダムサンプルになった事例が 6 件ある。6 件とも、第 2 回・第 3 回調査の 2 回連続で、ランダムサンプルになったものである。また、第 4 回調査でも同様の事例が 1 件ある。この調査対象者は、第 2 回調査ではランダムサンプル、第 3 回調査ではパネルサンプル、第 4 回調査で再びランダムサンプルになったものである。これらは、ランダムサンプルであり、かつパネルサンプルであるため、ランダム・パネル共通サンプルと呼ぶ。

表 1 鶴岡調査の調査対象者の内訳

	第 1 回調査 (1950 年)	第 2 回調査 (1971 年)	第 3 回調査 (1991 年)	第 4 回調査 (2011 年)
ランダムサンプル	496	401	399	462
ランダム・パネル共通サンプル	0	0	6	1
パネルサンプル	0	107	308	329
合計	496	508	713	792

また、第 1 回～第 4 回調査までのランダムサンプルとパネルサンプルとの関係は図 1 のようになる。サンプル数を添えて示す。

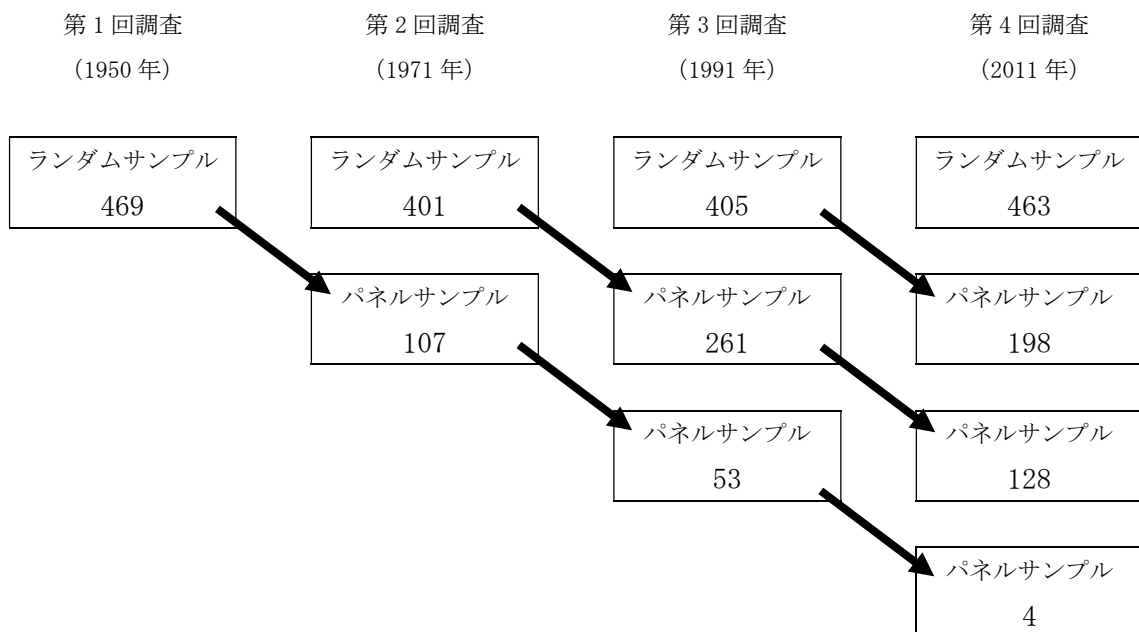


図 1 ランダムサンプルとパネルサンプルとの関係

パネルサンプルの種類とそれぞれのサンプル数は、次の通りである。なお、下記のサンプル数の合計 566 が、第 2 回～第 4 回調査のパネル調査の調査対象者の異なり人数である。

- (1) 第 1 回・第 2 回・第 3 回・第 4 回調査の 4 回連続 4 サンプル
- (2) 第 1 回・第 2 回・第 3 回調査の 3 回連続 49 サンプル
- (3) 第 1 回・第 2 回調査の 2 回連続 54 サンプル
- (4) 第 2 回・第 3 回・第 4 回調査の 3 回連続 128 サンプル
- (5) 第 2 回・第 3 回調査の 2 回連続 133 サンプル
- (6) 第 3 回・第 4 回調査の 2 回連続 198 サンプル

4. データ項目

鶴岡調査データベース ver. 3.1 には、以下の項目を収録した。本データベースの質問番号（統一番号）を〔 〕、 ver. 3.1 で増補した項目には*を添えて示す。

調査対象者の属性に関する基礎項目（20 項目）

- 調査対象者通し番号〔101〕
- 調査対象者 No.〔102〕
- 調査回〔103〕
- サンプル種別〔104〕
- パネル ID〔105〕
- パネル種別〔106〕
- 性別〔107〕
- 生年〔108〕
- 年齢〔109〕
- 年代〔110〕
- 言語形成地〔112〕
- 言語形成地コード〔113〕
- 言語形成期の鶴岡居住年数〔114〕
- 言語形成期の山形県居住年数〔115〕
- 職業1〔116〕
- 職業2*〔117〕
- 学歴〔118〕
- 父親の出身地〔119〕
- 母親の出身地〔120〕
- 配偶者の出身地〔121〕

第1回～第4回の全調査で実施した音声・音韻項目（36 項目）

- 口（クチ）の「チ」（有声性；非語頭におけるカ行・タ行の有声化の有無）〔201〕
- 髭（ヒゲ）の「ヒ」（唇音性Ⅱ；ハ行における両唇音の有無）〔202〕
- 背中（セナカ）の「セ」（口蓋性；「セ」「ゼ」における口蓋化の有無）〔203〕
- 背中（セナカ）のアクセント〔203a〕
- 汗（アセ）の「セ」（口蓋性；「セ」「ゼ」における口蓋化の有無）〔204〕
- 蜂（ハチ）の「チ」（有声性；非語頭におけるカ行・タ行の有声化の有無）〔205〕
- 鳩（ハト）の「ト」（有声性；非語頭におけるカ行・タ行の有声化の有無）〔206〕
- 猫（ネコ）の「コ」（有声性；非語頭におけるカ行・タ行の有声化の有無）〔207〕
- 猫（ネコ）のアクセント〔207a〕
- 蛇（ヘビ）の「へ」（唇音性Ⅱ；ハ行における両唇音の有無）〔208〕
- 窓（マド）の「ド」（鼻音性；非語頭におけるザ行・ダ行・バ行の直前の入りわたり鼻音の有無）〔209〕

- 旗（ハタ）の「タ」（有声性；非語頭におけるカ行・タ行の有声化の有無）〔210〕
- 旗（ハタ）のアクセント〔210a〕
- 鈴（スズ）の「ズ」（鼻音性；非語頭におけるザ行・ダ行・バ行の直前の入りわたり鼻音の有無）〔211〕
- 帯（オビ）の「ビ」（鼻音性；非語頭におけるザ行・ダ行・バ行の直前の入りわたり鼻音の有無）〔212〕
- 靴（クツ）の「ツ」（有声性；非語頭におけるカ行・タ行の有声化の有無）〔213〕
- 柿（カキ）の「キ」（有声性；非語頭におけるカ行・タ行の有声化の有無）〔214〕
- 松（マツ）の「ツ」（有声性；非語頭におけるカ行・タ行の有声化の有無）〔215〕
- 西瓜（スイカ）の「カ」（唇音性Ⅰ；合拗音 kwa の有無）〔216〕
- 火曜日（カヨウビ）の「カ」（唇音性Ⅰ；合拗音 kwa の有無）〔217〕
- 百（ヒャク）の「ヒャ」（唇音性Ⅱ；ハ行における両唇音の有無）〔218〕
- 税務署（ゼイムショ）の「ゼ」（口蓋性；「セ」「ゼ」における口蓋化の有無）〔219〕
- 息（イキ）の「イ」（イとエⅡ；語頭の母音イにおける中舌母音の有無）〔220〕
- 駅（エキ）の「エ」（イとエⅠ；語頭の母音エにおける狭母音化の有無）〔221〕
- 糸（イト）の「イ」（イとエⅡ；語頭の母音イにおける中舌母音の有無）〔222〕
- 煙突（エントツ）の「エ」（イとエⅠ；語頭の母音エにおける狭母音化の有無）〔223〕
- 知事（チジ）の「ジ」（中舌音Ⅱ；イ段音における中舌化の有無）〔224〕
- 地図（チズ）の「ズ」（中舌音Ⅰ；ウ段音における中舌化の有無）〔225〕
- 島（シマ）の「シ」（中舌音Ⅱ；イ段音における中舌化の有無）〔226〕
- 墨（スミ）の「ス」（中舌音Ⅰ；ウ段音における中舌化の有無）〔227〕
- 烏（カラス）の「ス」（中舌音Ⅰ；ウ段音における中舌化の有無）〔228〕
- 烏（カラス）のアクセント〔228a〕
- 辛子（カラシ）の「シ」（中舌音Ⅱ；イ段音における中舌化の有無）〔229〕
- 狐（キツネ）の「ツ」（中舌音Ⅰ；ウ段音における中舌化の有無）〔230〕
- 団扇（ウチワ）の「チ」（中舌音Ⅱ；イ段音における中舌化の有無）〔231〕
- 団扇（ウチワ）のアクセント〔231a〕

調査に関するその他の項目（4項目）

- 調査者 No.〔501〕
- 調査者性別*〔502〕
- 調査者年代*〔505〕
- 調査所要時間*〔506〕

5. データベース作成の方針

鶴岡調査データベース は以下の方針によって作成した。

- (1) 第1回～第4回調査において継続して実施した質問項目を収録する。
- (2) 調査票の設計にしたがって統一コードを設定し、回答をコード化する。

言語使用の経年変化を捉えるためのデータベースとして、第1回～第4回調査を通して、継続して実施された質問項目をデータ化の対象とする。そのため、各調査回独自の質問項目は収録の対象外とする。ver. 3.1は第1回～第4回調査の主として音声・音韻項目の収録にとどまるが、今後、残る語彙・文法項目の収録を行い、データベースの拡張を予定している。

また、各質問項目は、第1回調査（1950年）の実施以前に、共通語との対比で鶴岡の地域言語の特徴を分析し、設定されたものである。変化を捉えるための観点が、調査票の分類コードとして実現されている。分類コードは、調査者が調査対象者の回答を分類し、各調査回の報告書作成時の集計に用いられている。データベースの作成においても、各調査回の調査票の分類コードに基づいて統一コードを設定し、各調査回の調査結果を共通の枠組みで通覧できるようにした。

6. 鶴岡調査の組織

最後に、第1回～第4回鶴岡調査の研究組織を掲載する。

第1回調査（1950年）

岩淵悦太郎、中村通夫、柴田武、林知己夫、飯豊毅一、北村甫、島崎稔、山之内りり、金田一春彦、青山博次郎、西平重喜、浅井恵倫、森岡健二、上甲幹一、岡部英子、山崎英子、田熊雅子、野元菊雄、山本尚美、安藤舎予子、寺島愛、友部浩、関善二

※昭和25年度文部省科学試験研究費補助金「地域社会の言語生活—鶴岡における実態調査—」の助成を受けた。

第2回調査（1971年）

岩淵悦太郎、野元菊雄、飯豊毅一、徳川宗賢、本堂寛、佐藤亮一、中村明、高田誠、江川清、村木新次郎、南不二男、渡辺友左、鈴木裕久、倉沢進、林知己夫、鈴木達三、林文、高橋和子、平野秀子、大高道子、時永沙代子、高田正治、井上史雄、上野善道、真田信治、小林信子、堀江よし子、日高貢一郎、田中ハル子

※昭和46年度文部省科学研究費試験研究費「社会変化と言語生活の変容」の助成を受けた。

第3回調査（1991年）

江川清、米田正人、杉戸清樹、熊谷康雄、相澤正夫、伊藤雅光、前川喜久雄、尾崎喜光、横山詔一、井上優、大西拓一郎、池田理恵子、白沢宏枝、辻野都喜江、塚田実知代、磯部よし子、米田純子、佐藤亮一、今石元久、井上史雄、高田誠、真田信治、鈴木敏昭、吉岡泰夫、沢木幹栄、加藤和夫、佐藤和之、金沢裕之、水野義道、新田哲夫、渋谷勝己、篠崎晃一、早野慎吾、堀司郎

※平成3～4年度文部科学省科学研究費補助金 総合研究（A）「地域社会の言語生活—鶴

岡市における戦後の変化―」の助成を受けた。

第4回調査（2011年）

吉野諒三，前田忠彦，尾崎幸謙，中村隆，伊藤恵子，中川原千織，長久保結子，横山詔一，阿部貴人，井上文子，高田智和，野山広，鏑水兼貴，礮部よし子，瀧澤秀一，中野敦子，柳村裕，横山由紀子，米田純子，井上史雄，大山達也，尾崎喜光，佐藤和之，佐藤亮一，杉戸清樹，西尾純二，堀司朗，松田謙次郎，松丸真大，水野義道，村上敬一，梁敏鎬，米田正人

第2部 コードブック

1. コードブックの構成

第2部「コードブック」では、鶴岡調査データベース ver. 3.1 に収録した、基礎項目、音声・音韻項目、その他の項目の順に、統一コード表を掲げる。また、コード使用度数表を末尾に掲載する。

2. 基礎項目

基礎項目は、調査対象者 No. や性別、生年といった調査対象者の属性に関する項目である。

101. 調査対象者通し番号

コード
1～2509

調査対象者の通し番号である。第1回調査ランダムサンプル、第2回調査ランダムサンプル、第2回調査パネルサンプル、第3回調査ランダムサンプル、第3回調査パネルサンプル、第4回調査ランダムサンプル、第4回パネルサンプルの順に並べ、通し番号を自然数で記入した。

102. 調査対象者 No.

コード	内容
01000～54104	第1回調査
010001～899101	第2回調査
001K～500K, 001P～370P	第3回調査
K002～K700, P001～P553	第4回調査

各調査における調査対象者 No. を記す。第1回調査は数字5桁、第2回調査は数字6桁、第3回調査は数字3桁とアルファベット1文字（ランダムサンプルは「継続」の「K」、パネルサンプルは「パネル」の「P」）の組み合わせ、第4回調査はアルファベット1文字（ランダムサンプルは「継続」の「K」、パネルサンプルは「パネル」の「P」）と数字3桁の組み合わせである。なお第1回調査では、調査対象者 No. の数字5桁の後にプライム（ダッシュ）が付いているものがある（52サンプル）。

ランダムサンプリング調査の調査対象者 No. はサンプリングを終えた段階で与えるものである。また、パネル調査の調査対象者 No. は前の回の調査対象者のリストを作成した段階で与えるものである。転出や調査拒否などにより、すべての対象者に対して面接調査が行

えるわけではないため、調査完了となった調査対象者 No. は連番にはならない。

ランダム・パネル共通サンプルは、第 3 回調査では 6 件、第 4 回調査では 1 件である。ランダム・パネル共通サンプルは、ランダムサンプルの調査対象者 No. とパネルサンプルの調査対象者 No. とを、ランダムサンプル、パネルサンプルの順にセミコロン (;) でつないで併記した。

103. 調査回

コード	内容
1	第 1 回調査
2	第 2 回調査
3	第 3 回調査
4	第 4 回調査

104. サンプル種別

コード	内容
1	ランダムサンプル
2	ランダム・パネル共通サンプル
3	パネルサンプル

105. パネル ID

コード
P0001~P0566

パネルサンプルの同定用にパネル ID を設けた。パネル ID は「P」と数字 4 桁の組み合わせである。

106. パネル種別

コード	内容
1234	第 1 回・第 2 回・第 3 回・第 4 回調査の 4 回連続
123	第 1 回・第 2 回・第 3 回調査の 3 回連続
12	第 1 回・第 2 回調査の 2 回連続
234	第 2 回・第 3 回・第 4 回調査の 3 回連続
23	第 2 回・第 3 回調査の 2 回連続
34	第 3 回・第 4 回調査の 2 回連続

107. 性別

コード	内容
1	男
2	女

108. 生年

コード
西暦（4桁数字）

109. 年齢

コード
年齢（2桁数字）

調査年（1950, 1971, 1991, 2011）から「生年」を引き算して、機械的に算出したものである。

110. 年代

コード	内容
1	10代
2	20代
3	30代
4	40代
5	50代
6	60代
7	70代
8	80代
9	90代

「年齢」を「10歳刻みの年代」データに数値化したものである。

112. 言語形成地

コード
地域名（テキスト）

※第4回調査ランダムサンプルの「鶴岡市」は、2005年の「平成の大合併」により、鶴岡市、山形県西田川郡温海町、山形県東田川郡朝日村、山形県東田川郡榑引町、山形県東田川郡羽黒町、山形県東田川郡藤島町の合併で発足した「鶴岡市」である。

5歳～13歳までの9年間のうち、5年以上を過ごした地域名を記した。鶴岡市の場合は「鶴岡市」とし、鶴岡市を除く山形県内の地域名は「山形県〇〇市」のようにした。また、山形県以外の場合は、「東京都」や「広島県」のように都道府県名とした。

5歳～13歳の期間は、第1回調査の報告書『地域社会の言語生活：鶴岡における実態調査（国立国語研究所報告5）』（国立国語研究所，1953）による言語形成期の考え方に基づく。

113. 言語形成地コード

コード	内容
1	鶴岡市
2	鶴岡市以外の山形県
3	山形県以外の都道府県
99	不明

「言語形成地」を数値化したものである。

114. 言語形成期の鶴岡居住年数

コード	内容
0	0年
1	1年
2	2年
3	3年
4	4年
5	5年
6	6年
7	7年
8	8年
9	9年
99	不明

5歳～13歳の間に鶴岡市に居住した期間（年数）を記した。

115. 言語形成期の山形県居住年数

コード	内容
0	0年
1	1年
2	2年
3	3年
4	4年
5	5年
6	6年
7	7年
8	8年
9	9年
99	不明

5歳～13歳の間、鶴岡市を含む山形県に居住した期間（年数）を記した。

116. 職業 1

コード	内容
1	専門的・技術的職業従事者
2	管理的職業従事者
3	事務的従事者
4	販売従事者
5	サービス職業従事者
6	保安職業従事者
7	農林漁業従事者
8	運輸・通信従事者
9	生産工程・労務作業者
10	分類不能の職業
11	無職（主婦・学生を含む）
99	不明

※「職業 1」は第 1 回～第 3 回調査に適用する。

総務省統計局『日本標準職業分類』（平成 9 年 12 月改定，平成 14 年 6 月に一部改定）に準拠して調査対象者の職業を分類した。

複数の職業を持つ場合、または、複数のコードに分類できる場合は、コードの小さい順にセミコロン（;）でつないで併記した。

117. 職業 2

コード	内容
1	農林水産業
2	自営の商工業
3	専門，自由業（教員，医者など）
4	管理職（課長以上）
5	事務系の勤め人
6	作業系の勤め人
7	学生
8	主婦（専業主婦）
9	無職・休職中
10	定年退職
11	その他
99	不明

※「職業 2」は第 4 回調査に適用する。

第4回調査では職業の質問を一新したため、「職業1」のコードを当てはめることが困難である。そのため、第4回調査の分類コードそのままの「職業2」を設けた。

118. 学歴

コード	内容
1	なし
2	小学校
3	高等小学校・新制中学校
4	旧制中学校・新制高等学校
5	旧制高等学校
6	専門学校
7	大学
90	その他
99	不明

最後に卒業した学校、いわゆる「最終学歴」を記入した。

119. 父親の出身地

コード	内容
1	鶴岡市
2	鶴岡市以外の山形県
3	山形県以外の都道府県
99	不明

※第4回調査ランダムサンプルの「鶴岡市」は、2005年の「平成の大合併」により、鶴岡市、山形県西田川郡温海町、山形県東田川郡朝日村、山形県東田川郡榑引町、山形県東田川郡羽黒町、山形県東田川郡藤島町の合併で発足した「鶴岡市」である。

120. 母親の出身地

コード	内容
1	鶴岡市
2	鶴岡市以外の山形県
3	山形県以外の都道府県
99	不明

※第4回調査ランダムサンプルの「鶴岡市」は、2005年の「平成の大合併」により、鶴岡市、山形県西田川郡温海町、山形県東田川郡朝日村、山形県東田川郡榑引町、山形県東田川郡羽黒町、山形県東田川郡藤島町の合併で発足した「鶴岡市」である。

121. 配偶者の出身地

コード	内容
-----	----

1	鶴岡市
2	鶴岡市以外の山形県
3	山形県以外の都道府県
4	配偶者なし
99	不明

※第4回調査ランダムサンプル・パネルサンプルの「鶴岡市」は、2005年の「平成の大合併」により、鶴岡市、山形県西田川郡温海町、山形県東田川郡朝日村、山形県東田川郡楯引町、山形県東田川郡羽黒町、山形県東田川郡藤島町の合併で発足した「鶴岡市」である。配偶者が変わることがあるため、第4回調査パネルサンプルでは、このような処理を行った。

3. 音声・音韻項目

音声・音韻項目は全36項目である。質問番号は第2回～第4回調査のもので統一し、質問番号の順に統一コード表を掲げる。

統一コードは、基本的に「1」が共通語の音価ないしアクセント型、「2」が鶴岡方言の音価ないしアクセント型、「90」は「その他」、「99」は無回答、不適格な回答、調査者の質問忘れ・録音忘れなどの「無効回答」である。

201. クチ（口；有声性）

コード	内容
1	tʃ
2	z
90	その他
99	無効回答

202. ヒゲ（髭；唇音性Ⅱ）

コード	内容
1	ç
2	ϕ (F)
90	その他
99	無効回答

203. セナカ（背中；口蓋性）

コード	内容
1	s
2	ʃ, ç
90	その他

99	無効回答
----	------

203a. セナカ (背中 ; アクセント)

コード	内容
1	LHH
2	LHL
90	その他
99	無効回答

204. アセ (汗 ; 口蓋性)

コード	内容
1	s
2	ʃ, ʒ
90	その他
99	無効回答

205. ハチ (蜂 ; 有声性)

コード	内容
1	tʃ
2	z
90	その他
99	無効回答

206. ハト (鳩 ; 有声性)

コード	内容
1	t
2	d
90	その他
99	無効回答

207. ネコ (猫 ; 有声性)

コード	内容
1	k
2	g
90	その他
99	無効回答

207a. ネコ (猫; アクセント)

コード	内容
1	HL
2	LH
90	その他
99	無効回答

208. ヘビ (蛇; 唇音性Ⅱ)

コード	内容
1	h
2	φ (F)
90	その他
99	無効回答

209. マド (窓; 鼻音性)

コード	内容
1	d
2	~d
90	その他
99	無効回答

210. ハタ (旗; 有声性)

コード	内容
1	t
2	d
90	その他
99	無効回答

210a. ハタ (旗; アクセント)

コード	内容
1	LH
2	LL, HL
90	その他
99	無効回答

211. スズ (鈴; 鼻音性)

コード	内容
1	dz

2	~z
90	その他
99	無効回答

212. オビ (帯; 鼻音性)

コード	内容
1	b
2	~b
90	その他
99	無効回答

213. クツ (靴; 有声性)

コード	内容
1	ts
2	z
90	その他
99	無効回答

214. カキ (柿; 有声性)

コード	内容
1	k
2	g
90	その他
99	無効回答

215. マツ (松; 有声性)

コード	内容
1	ts
2	z
90	その他
99	無効回答

216. スイカ (西瓜; 唇音性 I)

コード	内容
1	k
2	g ^w , k ^w
90	その他
99	無効回答

217. カヨウビ（火曜日；唇音性Ⅰ）

コード	内容
1	k
2	k ^w
90	その他
99	無効回答

218. ヒャク（百；唇音性Ⅱ）

コード	内容
1	x
2	ϕ (F)
90	その他
99	無効回答

219. ゼイムシヨ（税務署；口蓋性）

コード	内容
1	dz
2	ẓ
90	その他
99	無効回答

220. イキ（息；イとエⅡ）

コード	内容
1	i
2	ẹ
3	i
4	i, ẹ
90	その他
99	無効回答

※第2回調査以降，狭いエ「ẹ」と中舌のイ「i」の分類コードが分離されたため，統一コードには，「2:ẹ」「3:i」（第2回～第4回調査回答用）と「4:i, ẹ」（第1回調査回答用）を設けた。全調査の回答データを通して比較する場合には，「2:ẹ」「3:i」を合算してから「4:i, ẹ」と比べるなどの処理が必要である。

221. エキ（駅；イとエⅠ）

コード	内容
1	e

2	ɛ̥
3	i
4	i, ɛ̥
90	その他
99	無効回答

※第2回調査以降、狭いエ「ɛ̥」と中舌のイ「i」の分類コードが分離されたため、統一コードには、「2:ɛ̥」「3:i」（第2回～第4回調査回答用）と「4:i,ɛ̥」（第1回調査回答用）を設けた。全調査の回答データを通して比較する場合には、「2:ɛ̥」「3:i」を合算してから「4:i,ɛ̥」と比べるなどの処理が必要である。

222. イト（糸；イとエⅡ）

コード	内容
1	i
2	ɛ̥
3	i
4	i, ɛ̥
90	その他
99	無効回答

※第2回調査以降、狭いエ「ɛ̥」と中舌のイ「i」の分類コードが分離されたため、統一コードには、「2:ɛ̥」「3:i」（第2回～第4回調査回答用）と「4:i,ɛ̥」（第1回調査回答用）を設けた。全調査の回答データを通して比較する場合には、「2:ɛ̥」「3:i」を合算してから「4:i,ɛ̥」と比べるなどの処理が必要である。

223. エントツ（煙突；イとエⅠ）

コード	内容
1	e
2	ɛ̥
3	i
4	i, ɛ̥
90	その他
99	無効回答

※第2回調査以降、狭いエ「ɛ̥」と中舌のイ「i」の分類コードが分離されたため、統一コードには、「2:ɛ̥」「3:i」（第2回～第4回調査回答用）と「4:i,ɛ̥」（第1回調査回答用）を設けた。全調査の回答データを通して比較する場合には、「2:ɛ̥」「3:i」を合算してから「4:i,ɛ̥」と比べるなどの処理が必要である。

224. チジ（知事；中舌音Ⅱ）

コード	内容
1	i

2	i
90	その他
99	無効回答

225. チズ (地図; 中舌音 I)

コード	内容
1	u
2	i
90	その他
99	無効回答

226. シマ (島; 中舌音 II)

コード	内容
1	i
2	i
90	その他
99	無効回答

227. スミ (墨; 中舌音 I)

コード	内容
1	u
2	i
90	その他
99	無効回答

228. カラス (烏; 中舌音 I)

コード	内容
1	u
2	i
90	その他
99	無効回答

228a. カラス (烏; アクセント)

コード	内容
1	HLL
2	LHL
90	その他
99	無効回答

229. カラシ（辛子；中舌音Ⅱ）

コード	内容
1	i
2	i
90	その他
99	無効回答

230. キツネ（狐；中舌音Ⅰ）

コード	内容
1	u
2	i
90	その他
99	無効回答

231. ウチワ（団扇；中舌音Ⅱ）

コード	内容
1	i
2	i
90	その他
99	無効回答

231a. ウチワ（団扇；アクセント）

コード	内容
1	LHL
2	LLH, LLL
4	LHH
90	その他
99	無効回答

※第3回調査で「LHH」の回答が2割程度あったため、統一コード「4：LHH」を設けた。

4. その他の項目

鶴岡調査データベース ver. 3.1 では、調査に関するその他の項目として調査者 No. を収録した。

501. 調査者 No.

コード

1～67

第1回～第4回鶴岡調査には、異なり67名が調査者として参加している。各調査者に固有の調査者No.を与えた。

複数の調査者で面接調査を行った場合は、調査者No.の小さい順にセミコロン(;)でつないで併記した。

502. 調査者性別

コード	内容
1	男
2	女

複数の調査者で面接調査を行った場合は、調査者No.の小さい順にセミコロン(;)でつないで併記した。

505. 調査者年代

コード	内容
1	10代
2	20代
3	30代
4	40代
5	50代
6	60代
7	70代
99	不明

「調査者年齢」を「10歳刻みの年代」データに数値化したものである。

複数の調査者で面接調査を行った場合は、調査者No.の小さい順にセミコロン(;)でつないで併記した。

506. 調査所要時間

コード
分

調査の所要時間を分で示した。

所要時間が不明の場合は、「999」とした。

5. 度数表

基礎項目の一部と音声・音韻項目、その他の項目の一部について、使用コードの度数表を掲載する。度数表では、第1回調査を「1」、第2回調査を「2」、第3回調査を「3」、第4回調査を「4」、ランダムサンプルを「RS」、パネルサンプルを「PS」と示す。また、ランダム・パネル共通サンプルはランダムサンプルに含めて集計した。

107. 性別

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	212	179	49	181	136	197	124
2	284	222	58	224	172	266	205
計	496	401	107	405	308	463	329

110. 年代

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	57	31	0	45	0	22	0
2	95	68	0	52	0	30	0
3	131	99	4	86	12	51	10
4	97	86	19	74	47	58	17
5	77	70	30	78	77	80	59
6	39	47	37	68	80	127	86
7	0	0	16	2	67	95	104
8	0	0	1	0	24	0	50
9	0	0	0	0	1	0	3
計	496	401	107	405	308	463	329

※第1回～第3回調査のサンプリングの対象者は15歳以上70歳未満、第4回調査のサンプリングの対象者は15歳以上80歳未満である。

※第3回調査のランダムサンプルに「7：70代」が2あるが、これは調査年から生年を引き算して機械的に年齢を算出したため、70歳になったものである（サンプリング時の年齢は69歳である）。この2サンプルは「6：60代」に含めて扱ってよいものである。

113. 言語形成地コード

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	338	241	77	254	202	369	216
2	117	117	22	100	78	54	86
3	38	42	7	49	26	36	26
99	3	1	1	2	2	4	1
計	496	401	107	405	308	463	329

114. 言語形成期の鶴岡居住年数

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
0	150	151	29	140	99	87	105
1	0	1	0	0	1	1	1
2	0	1	0	0	1	1	0
3	3	2	0	4	1	1	3
4	2	4	0	5	2	1	3
5	2	4	0	1	2	2	1
6	6	4	1	2	3	4	4
7	3	3	1	3	2	1	2
8	4	6	1	6	6	2	2
9	323	224	74	241	189	359	207
99	3	1	1	3	2	4	1
計	496	401	107	405	308	463	329

115. 言語形成期の山形県居住年数

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
0	36	37	7	42	23	33	21
1	0	0	0	0	0	2	0
2	0	1	0	0	1	0	0
3	1	1	0	0	0	1	0
4	1	3	0	6	2	0	3
5	4	2	0	1	2	2	2
6	5	1	1	2	1	5	3
7	1	5	1	2	4	0	3
8	3	5	1	3	5	1	1
9	442	345	96	346	268	415	295
99	3	1	1	3	2	4	1
計	496	401	107	405	308	463	329

116. 職業 1

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS
1	28	40	11	61	21
2	14	32	5	18	12
3	12	36	1	27	19
4	58	50	17	30	31
5	20	20	5	18	17
6	1	5	0	4	3
7	14	2	3	6	4

8	6	10	2	9	6
9	77	36	10	63	33
10	39	31	5	41	18
11	37	121	40	120	134
複数	4	5	0	8	8
99	186	13	8	0	2
計	496	401	107	405	308

117. 職業 2

	4 RS	4 PS
1	1	3
2	34	34
3	41	25
4	21	10
5	41	14
6	97	30
7	27	0
8	91	80
9	65	52
10	41	66
11	0	8
複数	2	0
99	2	7
計	436	329

118. 学歴

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	24	0	1	0	0	0	0
2	145	41	20	11	26	0	7
3	184	150	44	108	103	80	66
4	83	165	32	165	110	205	163
5	5	0	1	2	6	6	6
6	8	17	5	32	5	74	42
7	12	21	2	47	19	65	27
90	31	5	1	34	36	30	16
99	4	2	1	6	3	3	2
計	496	401	107	405	308	463	329

119. 父親の出身地

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	257	151	60	203	132	351	165
2	186	204	37	154	146	65	143
3	42	45	6	48	27	45	21
99	11	1	4	0	3	2	0
計	496	401	107	405	308	463	329

120. 母親の出身地

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	258	135	61	172	117	337	139
2	188	215	36	184	161	72	161
3	42	51	6	47	29	52	28
99	8	0	4	2	1	2	1
計	496	401	107	405	308	463	329

121. 配偶者の出身地

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	203	166	62	172	163	271	232
2	117	125	38	97	104	39	32
3	40	35	6	29	23	40	32
4	123	75	1	105	17	113	32
99	13	0	0	2	1	0	1
計	496	401	107	405	308	463	329

201. クチ（口；有声性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	328	352	84	367	275	453	317
2	165	42	23	17	31	10	12
90	2	7	0	19	2	0	0
99	1	0	0	2	0	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

202. ヒゲ（髭；唇音性Ⅱ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	178	297	49	369	239	447	317
2	315	97	55	34	63	16	3
90	3	7	3	2	6	0	9
99	0	0	0	0	0	0	0

計	496	401	107	405	308	463	329
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

203. セナカ（背中；口蓋性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	370	375	92	392	281	462	320
2	123	26	15	12	25	0	9
90	2	0	0	1	1	1	0
99	1	0	0	0	1	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

203a. セナカ（背中；アクセント）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	46	84	9	148	64	366	60
2	448	310	93	219	223	87	240
90	0	6	5	36	21	8	29
99	2	1	0	2	0	2	0
計	496	401	107	405	308	463	329

204. アセ（汗；口蓋性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	396	370	93	393	290	460	324
2	95	31	14	10	15	3	5
90	2	0	0	1	1	0	0
99	3	0	0	1	2	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

205. ハチ（蜂；有声性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	302	356	78	372	278	449	318
2	192	40	29	15	29	14	10
90	1	5	0	18	0	0	1
99	1	0	0	0	1	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

206. ハト（鳩；有声性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	302	350	77	388	277	455	316
2	194	51	30	17	31	7	11
90	0	0	0	0	0	0	0

99	0	0	0	0	0	1	2
計	496	401	107	405	308	463	329

207. ネコ（猫；有声性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	310	328	73	373	265	443	314
2	186	73	34	32	42	20	15
90	0	0	0	0	0	0	0
99	0	0	0	0	1	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

207a. ネコ（猫；アクセント）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	57	140	27	267	118	385	178
2	437	257	80	130	180	78	151
90	1	4	0	4	8	0	0
99	1	0	0	4	2	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

208. ヘビ（蛇；唇音性Ⅱ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	236	375	78	391	282	448	328
2	260	25	22	14	25	15	1
90	0	1	7	0	1	0	0
99	0	0	0	0	0	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

209. マド（窓；鼻音性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	254	320	79	372	239	454	316
2	242	78	28	33	67	7	11
90	0	3	0	0	1	0	1
99	0	0	0	0	1	2	1
計	496	401	107	405	308	463	329

210. ハタ（旗；有声性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	318	344	79	382	264	450	310
2	177	56	28	21	40	13	19

90	1	0	0	2	2	0	0
99	0	1	0	0	2	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

210a. ハタ（旗；アクセント）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	46	117	21	193	99	325	73
2	437	284	86	203	207	138	255
90	0	0	0	5	0	0	0
99	13	0	0	4	2	0	1
計	496	401	107	405	308	463	329

211. スズ（鈴；鼻音性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	163	289	57	352	203	442	308
2	331	112	49	51	104	20	20
90	1	0	1	2	0	0	0
99	1	0	0	0	1	1	1
計	496	401	107	405	308	463	329

212. オビ（帯；鼻音性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	240	330	71	351	221	451	317
2	256	70	36	54	87	12	12
90	0	1	0	0	0	0	0
99	0	0	0	0	0	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

213. クツ（靴；有声性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	336	361	90	393	273	454	317
2	151	39	17	12	35	8	12
90	9	1	0	0	0	0	0
99	0	0	0	0	0	1	0
計	496	401	107	405	308	463	329

214. カキ（柿；有声性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	309	354	72	378	273	453	314

2	186	43	34	26	35	10	15
90	0	4	1	1	0	0	0
99	1	0	0	0	0	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

215. マツ（松；有声性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	347	365	85	393	276	453	318
2	148	36	21	12	32	9	9
90	1	0	1	0	0	0	2
99	0	0	0	0	0	1	0
計	496	401	107	405	308	463	329

216. スイカ（西瓜；唇音性Ⅰ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	350	394	101	400	303	462	328
2	129	7	3	4	2	0	0
90	17	0	3	1	3	0	1
99	0	0	0	0	0	1	0
計	496	401	107	405	308	463	329

217. カヨウビ（火曜日；唇音性Ⅰ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	441	398	106	404	308	462	328
2	52	3	1	1	0	0	0
90	0	0	0	0	0	0	1
99	3	0	0	0	0	1	0
計	496	401	107	405	308	463	329

218. ヒャク（百；唇音性Ⅱ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	210	330	64	372	248	447	298
2	286	70	42	32	60	16	30
90	0	0	1	0	0	0	1
99	0	1	0	1	0	0	0
計	496	401	107	405	308	463	329

219. ゼイムシヨ（税務署；口蓋性）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
--	------	------	------	------	------	------	------

1	235	384	104	399	301	461	328
2	260	14	3	4	6	0	0
90	0	1	0	0	0	0	0
99	1	2	0	2	1	2	1
計	496	401	107	405	308	463	329

220. イキ（息；イとエⅡ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	139	249	36	344	202	449	325
2	0	58	17	24	37	3	1
3	0	93	54	37	68	0	0
4	353	0	0	0	0	0	0
90	0	1	0	0	0	8	2
99	4	0	0	0	1	3	1
計	496	401	107	405	308	463	329

221. エキ（駅；イとエⅠ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	175	274	39	343	197	420	307
2	0	119	56	53	102	28	16
3	0	8	11	3	8	1	0
4	321	0	0	0	0	0	0
90	0	0	1	6	0	13	4
99	0	0	0	0	1	1	2
計	496	401	107	405	308	463	329

222. イト（糸；イとエⅡ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	292	313	63	375	255	459	326
2	0	34	6	9	13	1	2
3	0	54	38	21	40	0	0
4	204	0	0	0	0	0	0
90	0	0	0	0	0	1	0
99	0	0	0	0	0	2	1
計	496	401	107	405	308	463	329

223. エントツ（煙突；イとエⅠ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	371	326	58	360	233	447	316

2	0	75	44	37	73	9	9
3	0	0	5	3	1	0	0
4	122	0	0	0	0	0	0
90	0	0	0	5	1	5	3
99	3	0	0	0	0	2	1
計	496	401	107	405	308	463	329

224. チジ（知事；中舌音Ⅱ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	160	233	41	283	135	418	273
2	324	166	65	120	168	43	27
90	1	0	0	0	5	0	27
99	11	2	1	2	0	2	2
計	496	401	107	405	308	463	329

225. チズ（地図；中舌音Ⅰ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	159	283	50	365	204	441	311
2	335	116	57	38	101	21	15
90	2	1	0	2	0	0	2
99	0	1	0	0	3	1	1
計	496	401	107	405	308	463	329

226. シマ（島；中舌音Ⅱ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	247	292	56	331	197	439	299
2	246	109	51	74	110	20	24
90	0	0	0	0	0	0	3
99	3	0	0	0	1	4	3
計	496	401	107	405	308	463	329

227. スミ（墨；中舌音Ⅰ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	333	312	66	377	225	455	308
2	163	88	41	27	82	5	19
90	0	1	0	0	0	0	0
99	0	0	0	1	1	3	2
計	496	401	107	405	308	463	329

228. カラス（鳥；中舌音Ⅰ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	274	328	65	382	222	453	327
2	219	73	42	22	82	9	2
90	2	0	0	0	1	0	0
99	1	0	0	1	3	1	0
計	496	401	107	405	308	463	329

228a. カラス（鳥；アクセント）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	43	89	12	221	73	373	156
2	447	306	94	156	206	89	169
90	3	6	1	26	25	0	4
99	3	0	0	2	4	1	0
計	496	401	107	405	308	463	329

229. カラシ（辛子；中舌音Ⅱ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	164	212	30	297	132	417	234
2	326	174	77	103	174	44	36
90	2	15	0	4	1	1	57
99	4	0	0	1	1	1	2
計	496	401	107	405	308	463	329

230. キツネ（狐；中舌音Ⅰ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	300	352	79	388	229	441	315
2	196	47	28	16	76	21	13
90	0	2	0	0	1	0	0
99	0	0	0	1	2	1	1
計	496	401	107	405	308	463	329

231. ウチワ（団扇；中舌音Ⅱ）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	279	333	51	322	178	442	298
2	214	61	56	75	128	21	17
90	3	7	0	2	0	0	13
99	0	0	0	6	2	0	1
計	496	401	107	405	308	463	329

231a. ウチワ（団扇；アクセント）

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	32	50	8	92	38	97	86
2	464	329	96	209	196	39	17
4	0	11	1	92	66	316	206
90	0	10	1	9	6	11	19
99	0	1	1	3	2	0	1
計	496	401	107	405	308	463	329

501. 調査者性別

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	346	401	107	404	308	149	315
2	150	0	0	0	0	312	10
複数	0	0	0	1	0	2	4
計	496	401	107	405	308	463	329

505. 調査者年代

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1	0	0	0	0	0	0	0
2	209	185	42	43	37	0	0
3	137	131	45	213	138	17	91
4	0	85	20	125	104	59	84
5	0	0	0	23	29	2	79
6	0	0	0	0	0	3	51
7	0	0	0	0	0	0	20
複数	0	0	0	1	0	2	4
99	150	0	0	0	0	380	0
計	496	401	107	405	308	463	329

506. 調査所要時間

	1 RS	2 RS	2 PS	3 RS	3 PS	4 RS	4 PS
1-10	11	0	0	0	1	0	0
11-20	274	36	4	21	5	83	4
21-30	167	215	46	166	89	228	77
31-40	19	114	46	150	115	95	114
41-50	6	24	7	46	61	23	51
51-60	1	5	3	17	22	10	24
61-70	0	2	0	3	9	1	8

71-80	0	1	0	1	5	2	4
81-90	0	1	0	0	1	1	1
91 以上	1	0	1	0	0	0	1
999	17	3	0	1	0	20	45
計	496	401	107	405	308	463	329

鶴岡調査データベース ver. 3.1 解説

2020年3月4日

国立国語研究所